

Cross Lingual Network

世界文学・語圏横

断ネットワーク

第2回研究集会

2015.3.19-20

東京外国語大学マルチ
メディアホール101



[www.facebook.com/
crosslingualnetwork](http://www.facebook.com/crosslingualnetwork)

共催：東京外国語大学
総合文化研究所

3月19日 (木)

10:00 - 13:00 : セッション①

「現代文学と母語の問題」
(司会：西成彦、中川成美)

【ダンテ以来、「母語＝俗語で書くこと」は文学を活性化し、広く人々の心をとらえたが、それは一方に「母語とは何だろう」というきわめて現代的な問いを生産した。いま、「母語/非母語」の峻別を問い直したい】

13:15 - 14:45 : 発起人会議
(会場：総合文化研究所)

15:00 - 18:00 : シンポジウム「世界
文学と(しての)日本文学」

(池澤夏樹、西成彦、佐藤泉、沼野
充義、司会：和田忠彦)

18:30 - 懇親会

3月20日 (金)

10:00 - 12:30 : セッション②

「超域的観点から考える世界文学の
可能性」(司会：山口裕之)

【自らの言語・文化圏を越え出た他の文化領域(哲学、映画、美術、音楽等)との刺激的な関係によって、自国の文化的枠組みや言説の伝統のうちに無意識のうちに規定された視点を、文学が大胆に打ち開く可能性を考える】

14:00 - 16:30 : セッション③

「翻訳のフロンティア — 言語のせ
めぎ合いから新・批評まで」
(司会：早川敦子、鴻巣友季子)

【「他者」を語る言説である翻訳は、ポストコロニアルから世界文学へと拡がる批評の領野に新たな風を吹き込んで翻訳の哲学や政治学を促し、日本における翻訳の歴史もまた注視されている。翻訳論の可能性と今日的課題を探る】

16:40 - 18:00 : 全体討議